

平成26年度事務事業評価シート

◎基本情報

事務事業名	鳥獣被害対策事業		担当部署	経済建設部 経済局 農林水産課	
総合計画体系			根拠法令 計画など	徳島県農林水産政策関係事業補助金交付要綱 ・鳴門市農林水産振興補助金交付要綱	
基本政策(大項目)	1	うきうき活力と魅力あふれるまちづくり		事業 期間	開始
政策(中項目)	1	豊かで活力あふれるまち なんと			
(小項目)	農林水産業		終期		未定
施策	5	林業の振興			
基本事業	1	緑豊かな森林の整備			

◎事業概要(PLAN)

事業対象	誰(何)を対象にしているか	<input type="checkbox"/> 個人 <input type="checkbox"/> 世帯 <input type="checkbox"/> 団体 <input type="checkbox"/> その他 <input type="checkbox"/> 内部管理 市内各地						
事業目標	対象をどのような状態にしたい(目指す)のか	有害鳥獣の捕獲・侵入防止に努め、農作物被害を軽減させる。						
成果目標	事業目標の達成度合	指標名	24年度	25年度	26年度	27年度	28年度	単位
		サル・イノシシ捕獲数	200	350	400	400	400	匹

◎実施結果(DO)

事業実施内容	25年度は目標を達成するため、手段としてどのような活動を行っているのか	継続して捕獲檻の設置・防護柵の整備を推進することにより、有害鳥獣の捕獲・侵入防止に努め、農作物被害を軽減させる。(H25捕獲数 サル49頭・イノシシ328頭)						
事業実施手法	<input type="checkbox"/> 市実施 <input type="checkbox"/> 一部委託 <input checked="" type="checkbox"/> 委託 <input type="checkbox"/> 補助金 <input type="checkbox"/> その他							
指標名		24年度実績	25年度実績	26年度目標	27年度目標	28年度目標	単位	
活動指標 実施した事業の活動量を示す指標	1	檻設置数	6	0	5	5	5	件
	2							
成果指標 対象にどのような効果があつたか示す指標	サル・イノシシ捕獲数		361	377	—	—	—	匹
	目標達成率(実績/目標)			107.7	—	—	—	%

コスト分析		24年度実績	25年度実績	26年度	27年度	28年度	単位	
事業費	(財源内訳の合計)		2,081	1,917	1,206	1,206	1,206	千円
	財源内訳	国	0	0	0	0	0	
		県	208	377	444	444	444	
		地方債	0	0	0	0	0	
		その他	0	0	12	12	12	
		一般財源	1,873	1,540	750	750	750	
事業にかかる人件費 (人件費内訳の合計)		652	652	652	652	652	人	
人件費内訳	正規職員(6,517千円/人)	0.1	0.1	0.1	0.1	0.1		
	臨時職員等(2,012千円/人)							
総事業費 (事業費と事業にかかる人件費の合計)		2,733	2,569	1,858	1,858	1,858	千円	

【事務事業名：鳥獣被害対策事業】

◎平成26年の実施状況(DO)

現在の実施状況	捕獲檻の設置・防護柵の整備を推進することにより、有害鳥獣の捕獲・侵入防止に努め、農作物被害を軽減させている。
---------	--

◎項目別評価(CHECK)

事務事業の評価	1.必要性の評価		理由等所見欄
	8	<input checked="" type="checkbox"/> ① 廃止した場合に支障が出る。	
		<input checked="" type="checkbox"/> ② 施策 林業の振興 の達成につながる事業である。	
		<input checked="" type="checkbox"/> ③ 税金で実施するにふさわしい事業で、市民への説明責任も果たせる。	
		<input checked="" type="checkbox"/> ④ 市民の基本的な生活の維持・確保に必要不可欠な事業である。	
		<input checked="" type="checkbox"/> ⑤ 行政内部の管理上必要不可欠な事業である。	
	/10	<input type="checkbox"/> ⑥ 法令により実施することが義務づけられている事業である。	
	2.有効性の評価		理由等所見欄
	6	<input checked="" type="checkbox"/> ① 市民生活上の課題解決に貢献している。	
		<input checked="" type="checkbox"/> ② 行政内部の管理上の課題解決に貢献している。	
<input checked="" type="checkbox"/> ③ 事業目標が達成できるような事業内容になっている。			
<input checked="" type="checkbox"/> ④ 事業対象は適切である。			
<input type="checkbox"/> ⑤ 成果目標が達成され、市民に具体的に説明できるような効果があがっている。			
/10	<input type="checkbox"/> ⑥ 現在の事業費で、事業の見直しによる成果向上の余地はない。		
3.効率性の評価		理由等所見欄	
4	<input checked="" type="checkbox"/> ① 事業実施手法は適切である。		
	<input type="checkbox"/> ② 事業費を削減する余地はない。		
	<input type="checkbox"/> ③ 作業手順の改善などによる人件費削減の余地はない。		
	<input checked="" type="checkbox"/> ④ 受益者負担や補助金の割合に問題はない。		
	<input type="checkbox"/> ⑤ 効率性向上の余地はない。		
/10			

◎今後の方向性(ACTION)

課題					
今後の方向性	1.廃止	2.要改善	3.現状維持	4.拡充	3
↓「廃止」・「要改善」・「拡充」の場合は以下の欄に記入してください。					
今後の改革案	実施予定時期	<input type="text"/> <input type="text"/>			
	どのように改革するのか				